

ELECOM

WRC-X6000GSD シリーズ

製品情報

本製品の概要および仕様、ご使用にあたっての注意事項を説明しています。
安全にお使いいただくために本製品をご使用になる前に必ずお読みください。

パッケージ内容

☒ ルーター本体・・・1台

☒ 専用ACアダプター・・・1個

☒ LANケーブル(約0.5m)・・・1本

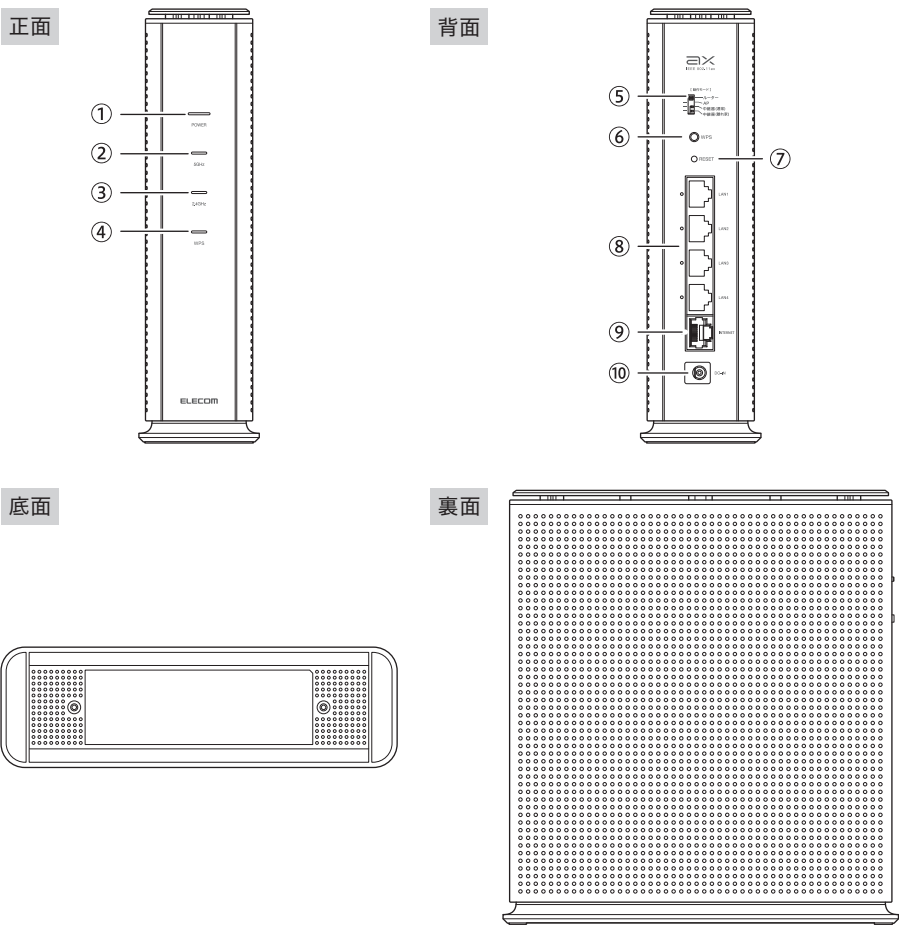
☒ かんたんセットアップシート(初期値)・・・1枚

☒ 各種マニュアル・・・2枚

☒ F-Secure SENSE ライセンスシート・・・1枚

各部の名称とはたらき

■ 本体



① POWER ランプ	赤点灯：電源が投入され、起動している状態です。 赤点滅：初期化中、設定保存中、またはファームウェア更新中です。 白点滅：ルーターモードで起動中です。 橙点滅：AP(アクセスポイント)モードで起動中です。 青点滅：中継器(通常)モードで起動中です。 緑点滅：中継器(離れ家)モードで起動中です。 ※POWERランプのみが 赤点滅中は、電源を絶対に切らないでください。	消灯：電源が切れた状態です。 白点灯：ルーターモードで動作中です。 橙点灯：AP(アクセスポイント)モードで動作中です。 青点灯：中継器(通常)モードで動作中です。 緑点灯：中継器(離れ家)モードで動作中です。
② 5GHz ランプ ③ 2.4GHz ランプ	〈ルーターモード/AP(アクセスポイント)モード時〉 白点灯：Wi-Fi(無線LAN)が通信中です。 橙点灯：Wi-Fi(無線LAN)が有効な状態です。 消灯：Wi-Fi(無線LAN)が無効な状態です。	〈中継器(通常)モード/中継器(離れ家)モード時〉 白点灯：本製品が最も効果的な場所に設置されています。 橙点灯：本製品と親機の距離が近すぎます。 ランプが白点灯になる場所まで本製品を離してください。 赤点灯：本製品と親機の距離が離れすぎています。 ランプが白点灯になる場所まで本製品を近づけてください。 消灯：本製品と親機が接続できていません。 本製品を親機に近い場所に移動してください。
④ WPS ランプ	赤点滅(1秒点灯1秒消灯)：WPS機能を実行している状態です。約2分間点滅します。 赤点滅(2秒点灯1秒消灯)：らくらく引越し機能の待ち受け状態です。 消灯：WPS 機能またはらくらく引越し機能を実行していない状態です。	
⑤ 動作モード 切替スイッチ	本製品の動作モードを選択するスイッチです。ルーターモード/AP(アクセスポイント)モード/中継器(通常)モード/中継器(離れ家)モードから選択できます。初期値は「ルーターモード」です。 動作モードを切り替えるときは、必ず本製品の電源を切った状態でスイッチを変更してください。	
⑥ WPS ボタン	2～3秒長押し：WPS機能搭載の無線子機(無線LANアダプターなど)と接続するときに使用します。 15秒長押し：らくらく引越し機能の待ち受け状態になります。	
⑦ RESET ボタン	このボタンを押し続けるとPOWERランプが赤点滅し、設定値が初期化されます(工場出荷時の状態に戻ります)。 POWERランプが赤点滅を始めるまで約5秒かかります。POWERランプの赤点滅中は、電源を絶対に切らないでください。 ※ 詳細は本紙「初期化の方法(工場出荷状態に戻す方法)」をご参照ください。	
⑧ LANポート/ LANランプ1～4	パソコンやネットワーク機器を、有線LANで接続するためのポートです。各ポートの横には、ランプがついています。 白点灯：有線LAN接続のパソコンやネットワーク機器とのリンクが確立、またはデータ転送中です。	消灯：ケーブルが未接続の状態です。
⑨ INTERNET ポート/ INTERNET ランプ (青色コネクター)	各種モデム(ONU、CTU、HGWなどの)WAN(インターネット)側機器からのケーブルを接続します。ポートの横には、ランプがついています。 白点灯：WAN側機器とのリンクが確立、またはデータ転送中です。 ※ AP(アクセスポイント)モードの場合は、このポートはLANポートとして動作します。	消灯：ケーブルが未接続の状態です。
⑩ DC IN (電源ジャック)	本製品に付属のACアダプターを接続します。本製品に付属以外のACアダプターを接続しないでください。 また、本製品付属のACアダプターは他の製品に使用しないでください。	

!

POWERランプ、2.4GHzランプ、5GHzランプの3つが同時に高速で赤点滅している場合は？
本製品の内部が高温になり、無線(Wi-Fi)を停止した状態です。
この場合は本製品の電源を切り、本体内部に熱がこもらないよう風通しのよい場所に正しく設置してください。詳しくは「ユーザーズマニュアル(Web版)」の「設置上の注意」をご確認ください。

おもな仕様と工場出荷時の設定値(初期値)

■ おもな仕様

無線LAN部	規格	IEEE 802.11ax 準拠 IEEE 802.11ac 準拠 IEEE 802.11n 準拠 IEEE 802.11g 準拠 IEEE 802.11b 準拠 IEEE 802.11a 準拠
	伝送速度(理論値)	IEEE 802.11ax：5GHz帯 最大4804Mbps 2.4GHz帯 最大1147Mbps IEEE 802.11ac：最大3467Mbps IEEE 802.11n：最大800Mbps* IEEE 802.11g：最大54Mbps IEEE 802.11b：最大11Mbps IEEE 802.11a：最大54Mbps ※ 接続機器が256QAM通信対応の場合
	無線セキュリティ	WPA3 Personal(AES)、WPA2 Personal(AES)、WPA Personal(TKIP)
	アンテナ方式	内蔵タイプ 5GHz：送信×4、受信×4 2.4GHz：送信×4、受信×4
有線LAN部	規格	LANポート IEEE 802.3ab (1000BASE-T) 準拠 IEEE 802.3u (100BASE-TX) 準拠 IEEE 802.3 (10BASE-T) 準拠
		INTERNETポート IEEE 802.3ab (1000BASE-T) 準拠 IEEE 802.3u (100BASE-TX) 準拠
	伝送速度(理論値)	LANポート 1000Mbps/100Mbps/10Mbps
		INTERNETポート 1000Mbps/100Mbps
	コネクター	LANポート RJ-45型8×4ポート ※全ポートAuto MDI/MDI-X、Auto-Negotiation対応
		INTERNETポート RJ-45型8×1ポート ※全ポートAuto MDI/MDI-X、Auto-Negotiation対応
動作環境		温度：0℃～40℃ 湿度：10%～85% (ただし結露なきこと)
消費電力		13.2W(最大)
質量		約560g(本体のみ)
外形寸法(幅×奥行×高さ)		約49.0×約175.0×約198.0mm ※突起部除く

■ 無線LAN関係の工場出荷時の設定値(初期値)

設定項目	ホーム Wi-Fi	セキュリティ Wi-Fi
SSID(Wi-Fi名) (2.4GHz・5GHz 共通)	elecom-XXXXXX	elecom-s-XXXXXX
暗号化方式	WPA2 AES	
暗号化キー(Wi-Fiパスワード)	ランダムな半角英数字12文字(記号を除く)	

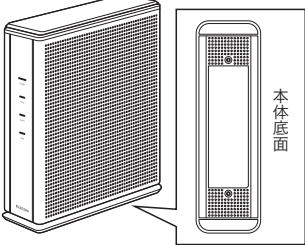
暗号化キールabel、かんたんセットアップシート(初期値)について

SSID(Wi-Fi名)、暗号化キー(Wi-Fiパスワード)、ログインID、ログインパスワードの初期値は、本体底面に貼ってある「暗号化キールabel」、または同梱の「かんたんセットアップシート(初期値)」に記載されています。

● 暗号化キールabel



● かんたんセットアップシート(初期値)



SSID(Wi-Fi名)、暗号化キー(Wi-Fiパスワード)は初期値から変更することができます。
任意の値に変更することで、よりセキュリティが向上します。 変更方法は「ユーザーズマニュアル(Web版)」をご参照ください。

■ 有線LAN関係の工場出荷時の設定値

本装置 IPアドレス(LAN側)	192.168.2.1 (255.255.255.0)	DHCP サーバー機能	DHCP サーバー機能：有効 割り当て IP アドレス：192.168.2.100～192.168.2.200
---------------------	-----------------------------	----------------	--

■ 無線LANに関する注意事項

- ・2.4GHz 帯使用の無線機器について
本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。

3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。
・5GHz 帯使用の無線機器について
電波法により、W52、W53 は屋外での使用が禁止されています。
36～64ch は、屋外で使用しないでください。
- | | |
|----------|-------------------------------------|
| 使用周波数帯域 | 2.4GHz |
| 変調方式 | DS-SS方式 / OFDM 方式 |
| 想定干渉距離 | 40m 以下 |
| 周波数変更の可否 | 全帯域を使用し、かつ「構内無線局」、「特定小電力無線局」帯域を回避可能 |

■ お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です

- 無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば、自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
- その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。
- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
・ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
・メールの内容
等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
 - 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
・個人情報や機密情報を取り出す(情報漏えい)
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
・傍受した通信内容を書換えて発信する(改ざん)

- ・コンピューターウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する(破壊)等の行為をされしまう可能性があります。
- 本来、無線LANカードや無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますが、設定や運用方法によっては上記に示したような問題が発生する可能性があります。
- したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルに従って行ってください。
- なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありますので、ご理解のうえご使用ください。
- セキュリティ設定などについては、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。
- 当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解しなうで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

安全にお使いいただくために

本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社はいかなる責任も負いかねます。	
■表示について この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。	
	警告 この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
	注意 この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
	丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。
	塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行わなければならないことを意味します。丸の中は行わなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。
	警告 本体から異臭や煙が出たときは、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用を続けると、感電・火災の恐れがあります。 使用を中止して販売店にご相談ください。
	分解はしないでください。 ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。 分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。

ご使用上の注意

● 高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。 ● 屋外で使用しないでください。 ● 周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。	● 本体は精密な電子機器のため、衝撃や震動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用・保管は避けてください。 ● ラジオ・テレビ等の近くで使用すると、ノイズを与えることがあります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置があると、ノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。	この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI — B
---	--	---

保証規定

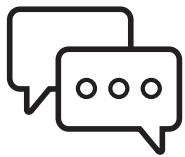
■保証期間 1年間	(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。	■免責事項 9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
■保証対象 保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。	(8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。	10. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
■保証内容 1. 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます。）内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。 ※保証期間を超過している場合、有償となります。	(9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。	11. データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取ってください。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。
■無償保証範囲 以下の場合には、保証対象外となります。	(10) ソフトウェア（ファームウェア、ドライバ他）のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。	■有効範囲 12. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。 This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.
2. (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。 ※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの（レシート・納品書など）を指します。	(11) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内に記載の使用方法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。	
(2) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。	(12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。	
(3) 中古品として本製品をご購入された場合。（リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む）	■修理 3. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げ頂いた製品一式（付属品、セット品含む）に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。	
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。	4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。（返送時の送料は弊社が負担いたします。）また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。	
(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。	5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。	
(6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。	6. 保証期間内にて修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。	
	7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。	
	8. 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はございません。	

万一故障した場合は、お買い上げのレシートや領収書、保証シールに記載された日付より一年間、規定のもとに修理をいたします。

選べる！充実サポート

LINEチャットでサポート

LINEアプリから
友だち追加でかんたんに
チャットでお問い合わせ！



Webチャットでサポート

ブラウザからでも
会員登録なしにお気軽に
ご相談いただけます。

チャット
サポートは
QRから
アクセス！



☎電話でサポート

エレコム製品サポートからカテゴリーごとに「よくあるご質問」や「サポートコミュニティ」をご紹介します。電話によるサポートが必要な場合は、サポートダイヤルをご用意しております。

連絡先はコチラから
8056.jp

オンラインバージョンアップ(自動)機能に関する許諾について

本製品は、「オンラインバージョンアップ(自動)機能」に対応しています。「オンラインバージョンアップ(自動)機能」(以下「本機能」とします。))は、本製品の機能の充実や改良、セキュリティ上の不具合を改善するためのファームウェア更新があった場合に、インターネットを介して自動でバージョンアップする機能です。本機能が開始されると、本製品のファームウェアが自動更新され再起動するため、それまで接続していた通信が切断されます。通信切断によるデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。また、お客様のインターネット回線契約内容によっては、ファームウェアダウンロードによる通信費用や、パケット通信量超過による速度制限、通信停止等が発生する場合があります。その際発生した通信費用は、お客様負担となります。本機能は、工場出荷時に有効(ON)になっています。本機能に関して許諾いただけない場合は、下記手順で機能を無効(OFF)にしてください。ただし、本機能を無効にした場合、脆弱性などのセキュリティ上の不具合を改善する

	本体内部に異物を入れないでください。 金属を差し込んだり、水などの液体が入らないよう注意してください。 感電、火災、故障の原因となります。 万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。
	落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。 感電、火災、故障の原因となります。
	製品に同梱されているACアダプターまたは電源プラグは他の電子機器に使用しないでください。 仕様の違いにより、火災・故障の原因となります。
	水気の多い場所での使用、濡れた手でのお取り扱いはおやめください。 感電・火災の原因となります。
	表示された電源で使用してください。 ACアダプターまたは電源プラグは必ず AC100V のコンセントに接続してください。
	ACアダプターまたは電源コードはていねいに扱ってください。 ACアダプターまたは電源コードは破損しないよう十分にご注意ください。 コード部分を持ってコンセントを抜き差ししたり、コードの上に物を載せると、被覆が破れて感電・火災の原因となります。
	ACアダプターまたは電源コードは、定格容量を超えてタコ足配線したり、何本もの延長したテーブルタップに接続して使用しないでください。 火災の原因となります。なるべくコンセントに直接接続してください。
	ACアダプターまたは電源コードのコードは必ず伸ばした状態で使用してください。 束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。

	通気口はふさがないでください。 過熱による火災・故障の原因となります。

・本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
・本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一の不審点がございましたら、販売店までご連絡願います。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
・本書に掲載されている会社名・製品名などは一般に各社の商標または登録商標です。・LINE及びLINEヤフーロゴは、LINEヤフー株式会社の登録商標です。
・本製品は、GNU General Public License に基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundation が定めたGNU General Public License の条件に従って、これらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思われるが、頒布にあたっては、市場性及び特定目的適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証も行いません。詳細については、弊社ホームページを参照下さい。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、弊社ホームページを参照下さい。尚、配布時に発生する費用は、お客様のご負担になります。